

特集

地域の元気、応援します！

地域づくり活性化支援事業



内堀県知事にも
見てもらいました！

1月16日、内堀雅雄^{うちぼりまさお}県知事がコミュニティ・カフェ E'MANON^{エマノン}（本町）を訪れ、市内の高校生と懇談しました。



▲懇談会で、知事と記念撮影

「私たちの作ったヨリミチ、見てください！」

地元高校生が、独自の視点で街の魅力を見つけ、自分たちで取材して作成したフリーペーパー「ヨリミチ」。

市の「地域づくり活性化支援事業」と、県の「地域創生総合支援事業」の補助を活用して作成されました。

市では、地域活力の向上を目的として「地域の元気」を育む事業に対し、活動経費の一部を補助しています。

今月号の特集では「地域を元気にしたい、地元の魅力を発信したい」と、地域活性化に取り組む団体の事業への思いや、今後の意気込みなどを紹介します。

裏庭
Uratani




市役所などに置いてあるほか、ホームページ「裏庭」からダウンロードして、読むことができます。

事業内容：地元高校生を対象にローカルジャーナリストのワークショップを開催し、地域の魅力を伝えるフリーペーパーを作成 (H29.10.31発行)

取材は全て高校生に任せ、不安もありますが、いずれ自分達で地域の課題を見つけ、問題提起してくれるのではと期待しています。今は地方からムーブメントが生まれる時代です。この街からブームを起こして地域活性化につなげたいです。

取材しました！

僕たちの目線で街の魅力を見つけて取材しました。取材は緊張しましたが、素敵なフリーペーパーができて良かったです。これからも街の魅力を発見して伝えたいです。



裏庭編集部高校生ライター
小針 翔太さん (白河高2年)



1_白河高から4人、白河実業高から1人、光南高から1人、計6人で取材しました。 2_取材内容など話し合う様子。 3_「ヨリミチ」は市役所・市立図書館・コミネスなどに置いてあります。「裏庭」ホームページ (P3参照) からも見られます。



次世代によるローカルメディア創造事業実行委員会 実行委員長
あおき かつひろ
青砥 和希さん

若者の力で、この街からブームを起こしたい

広域 次世代によるローカルメディア創造事業



地域づくり
活性化支援事業

地域の魅力を磨き、輝かせる
元気な地域づくりを応援します

白河地域_ダブルダッチに笑顔で挑戦！ (右下)
表郷地域_天狗山に咲く美しいカタクリの花 (左下)
東地域_笑顔満点！野出島菜の花まつり (左上)
大信地域_20周年の地酒「初舞台」 (右上)



事業内容：ダブルダッチワークショップ (H29.9.23)、ギネスに挑戦！レッツトライダブルダッチ (H29.10.9)、なわとび×ダブルダッチチャレンジコンテスト (H30.1.27)

継続してイベントを行い、東北の玄関「白河」から、なわとびの魅力発信して、活力ある地域づくりに貢献していければと考えています。

応援しています！

子どもたちが笑顔で挑戦している様子を見ると、元気をもらえます。子どもたちの健やかな成長とともに、次世代へ地域活力の種がまかれていますと感じます。



白河地域活性化協議会 会長
きむら まさひろ
君島 正信さん



1_9月に行われた「ダブルダッチワークショップ」の様子。 2_プロダブルダッチチーム (REGSTYLE) がアクロバティックな技で子どもたちを魅了。 3_多くの子どもたちがダブルダッチで達成感を味わいました。



子ども元気なわとびプロジェクト
実行委員会 実行委員長
おかむら みつお
岡村 三夫さん

なわとびで活力ある地域づくりに貢献したい

白河地域 子ども元気なわとびプロジェクト

新年度からは、利用促進を図るため、募集・審査期間を見直し、4月からの活動も支援対象とします。また、高校生を対象とした事業メニューを追加して、若い感性をいかした事業による地域活力向上の新たな展開や波及効果を目指します。

さらなる利用促進、地域活力向上を目指して

地域の伝統行事を復活する活動や地域独自の特産品造り、国有林に生育する植物の環境整備など、事業創設から、10年間で75団体、186事業に対し、活動資金の一部を補助してきました。

創設10年、186事業、75団体に補助

地域活力の向上を図るため、平成20年度に創設された市の補助事業です。地域の特性をいかした自発的な取り組みや、独自性のある事業を支援し、元気な地域づくりを応援しています。

地域づくり活性化支援事業とは

平成29年度の採択事業

広域

- サイクルロードレース「城d'白河」2017
- 次世代によるローカルメディア創造事業
- スポーツを通じた若者の心の育成事業
- ダルライザー映画館常設

各地域の地域活性化協議会で審査しています

事業採決にあたっては、地域活性化協議会においてヒアリングを行い、事業の効果や妥当性などを協議し、審査しています。

白河地域

- 子ども元気なわとびプロジェクト
- 本沼伝統文化保存継承事業
- 白坂宿保存・活性化事業
- Sunny Day Sunday

表郷地域

- 手づくり絵本で介護予防！事業
- 災害に強い地域コミュニティ強化事業
- 天狗の花まつり
- 芝桜街道整備事業

大信地域

- 地酒「初舞台」で地域活性化の一翼を担う事業
- 下新城キューリ天王祭事業
- 上新城大地の景観維持向上事業
- 中新城甚句後継者育成事業

東地域

- 野出島のまつり推進事業
- 釜子商店会地域活性化プロジェクト
- 琴平相撲活性化祭

事業内容：野出島の里菜の花まつり (H29.5.4) ※補助対象外、ホテル祭り (H29.6.24)、そばの花見会&寺コンサート (H29.9.10)、新そば祭り (H29.11.23)

「生まれ育った地域を元気にしたい、地域の素敵なところを子どもたちに伝えたい」との思いで活動しています。遊休農地に、菜の花やそばの花を咲かせるなど、地域の魅力づくりを精力的に行っている野出島地域活性化プロジェクトと連携して、四季折々、野出島の魅力を感じられるイベントを企画しました。

4年目を迎えた『ホテル祭り』には、約500人が参加し、子どもたちの笑顔がふれるイベントとなりました。参加した子どもたちも、地域に愛着をもち、将来「野出島で暮らしたい」と思えるよう、これからも地域の魅力を伝え、継承していきたいと考えています。



野出島まつり実行委員会 会長
金澤 洋一さん

東地域 野出島のまつり推進事業
地域の魅力を子どもたちに伝えたい

／ 応援しています！ ／

『新そば祭り』では、市外からも多くの方が訪れていて、継続してきた成果が表れ始めていると感じます。ますます地域に根ざしたイベントとなることを期待します。



東地域活性化協議会 会長
本宮 直さん



1_地域のゴルフ場で開催された「ホテル祭り」には、多くの子どもたちが参加しました 2_「そばの花見会&寺コンサート」の様子 3_「新そば祭り」の様子。小学生の学習発表の場にもなっています

事業内容：天狗の花まつり (H29.4.15~23)、維持管理 (随時)

「昔からある表郷地域の魅力、天狗山に咲くきれいな花を多くの人に知ってほしい」とそんな思いでイベントを開催しています。

天狗山は11年前から、おもてごう里山クラブを中心に地域ぐるみで整備していて、今では遊歩道から美しい花々を見ることができるようになりました。

昨年は、地道に活動してきた成果が実り始め『天狗の花まつり』開催中には、県内外から約3千人の方が訪れました。また、駐車場と遊歩道案内板も整備され、来場しやすい環境も整いました。

天狗山が市の観光名所として認知されるよう、継続して魅力を伝えていきたいです。



天狗の花まつり実行委員会 実行委員長
穂積 隆一さん

表郷地域 天狗の花まつり
天狗山を市の観光名所にしたい

／ 応援しています！ ／

身近な自然環境に観光資源としての価値を見出し、地域ぐるみで発信しているところが素晴らしいです。地域活性化のモデルとなれるよう事業の充実を期待しています。



表郷地域活性化協議会 会長
三好 祥夫さん



1_ヤマブキソウの群生地。その他、カタクリ、ヤマツツジ、ニリンソウなどが見られます。 2_遊歩道入り口に整備された駐車場 (100台以上駐車可)。 3_遊歩道案内板。約1.8kmのお花畑コースと、約2.5kmの登山コースがあります。

「地元を盛り上げたい」そんな思いに人が集まり、共に汗を流し、地域のつながりや愛着が芽生えています。

「初舞台」には、全国各地に根強いファンができました。また、地域ぐるみで地域資源を磨き、発信してきたふるさとの風景は、県内外から多くの観光客を呼び込んでいます。少しずつ、地域の元気が育まれ、成果が見え始めました。

地域への思い、形にしてみませんか

人口減少時代を迎え、地方のこれからの暮らしには不安がつきまといまいます。持続可能な活力ある地域をつくるためには、市民が地域の一員として、いきいきと活躍できる社会を築くことが大切です。そのためには、地域で活動する団体の役割がとて重要になります。

生まれ育った地域を大切にしたい、一緒に形にしてみませんか。

「地域のために何かしたい」そんな思い、支援します

- 地域づくり活性化支援事業 -

地域の特性をいかした自発的な取り組みで、地域活力の向上につながる事業に、活動資金の一部を補助します (補助率は、事業経費の3分の2以内で、50万円を限度)。

ただし、政治・宗教・営利を目的とする事業は補助金の交付対象になりません。

また、他の公共団体から支援を受けている場合、対象とならないこともあります。

詳しくは、お問い合わせください。なお、申し込み方法などは、市ホームページをご覧ください。

●本庁舎生活防災課 内2162



応募締め切りは2月まで!

ぜひ、ご応募ください!

市内には、地域を思い、活発に活動している団体がたくさんあります。街づくりに主体的に取り組む活動を補助事業で支援することで、より活気あふれる街になることを期待しています。



生活防災課
遠藤 英喜 課長補佐

事業内容：初舞台愛飲♥20周年記念大感謝祭 (H29.12.16)

「初舞台」がおいしいからこそ20年続いてきたと感じています。地域からの「続けてほしい」という声に応えるためにも、今の味を守り続け、地域の特産品として、大信の魅力とともに発信していきたいと考えています。

「初舞台愛飲♥20周年記念大感謝祭」では、利き酒コンテストや、自分だけの酒瓶ラベル作成コーナーを設けたほか、初舞台と同じ平成9年生まれの方を招待して「初舞台」で一緒に誕生20年を祝いました。

大信自慢の水と土で栽培したお米「夢の香」で、おいしい日本酒を造りたいとの思いから、仲間とともに活動しています。



大信で日本一うまい日本酒を創る会 代表
薄井 房幸さん

大信地域 地酒「初舞台」で地域活性化の一翼を担う事業
「初舞台」で大信地域の魅力を発信したい

／ 応援しています！ ／

20年間継続してきたことが素晴らしい。薄井さんをはじめ、会の方々の努力に敬意を表します。白河の特産品として、地域をあげ全国にPRしていきたいです。



大信地域活性化協議会 会長
鈴木 清和さん



1_「初舞台愛飲♥20周年記念大感謝祭」での鏡開きの様子。 2_20周年を祝い、約130人の方が参加しました。 3_一升瓶2,800円・四合瓶1,550円 (税込)、大信地域のお酒取り扱い店で数量限定販売中! お求めはお早めに!